愛媛助産師会ニュースレター

No. 17 号

ひめじょ通信

発行:第17号(年1回発行)

発行日 : 2022.7.1

広報委員: 今村朋子(編集長) • 中尾慶子

瀧本千紗•山下玲子

発行部数:300部

発行元:一般社団法人 愛媛助産師会

(一社)愛媛助産師会 会長 原田恵美

事務局:愛媛県松山市中一万2-1

愛媛県助産師会立まつやま助産院内

E mail: ehime@himejyo.jp



新会長 誕生

愛媛助産師会 新旧会長 インタビュー!

原田恵美 新会長

井伊貴子 前会長

2022年5月、役員改選が行われ、愛媛助産師会の新たな会長が誕生しました。これまで井伊前会長には、6年にわたり会長職を務めていただき、全国総会・学会の愛媛開催やひめじょHPの開設など、多方面でご尽力いただきました。そんな井伊前会長からのバトンを引き継いでいただいたのが、原田新会長!新会長が決まるまでの裏話や、ひめじょのいいところなど、新旧会長の特別対談でたっぷりお届けします。(*インタビュー:編集長 今村朋子 *編集:瀧本千紗)

目次

*新旧会長インタビュー 理事会からのお知らせ 1~3

*研修開催報告·NEWS 4~7

* お産場探訪 8~9

* まつじょのお知らせ・TOPIC 10~11

* ひめじょのお知らせ 12

原田恵美 新会長ご挨拶



今年度会長に任命されました原田です。

私自身も八幡浜市で出張専門の開業助産師として仕事をしている立場ですので、地域で助産師が活動できる場所を今後ももっと増やしていきたいと考えています。

研修会や部会集会を通して、会員同士の顔が見える関係づくり を今後もっと増やしていけたらと思っていますので、今後とも よろしくお願いいたします。



プログログログログ ご挨拶動画 はこちら

井伊貴子 前会長ご挨拶



理事の方や会員の皆さんの助けをいただきながら、やってこれた6年間だったと思っています。一大イベントは総会・学会がピークで、そのあとはコロナが始まり、どのように母子支援を展開していけば良いか探りながら、十分にはできていないのが現状です。

今後私も一人の会員として、監事として、愛媛助産師会を盛り立てていけたらと思っています。できるだけ協力しながら会長を支えながらやっていけたらと思っていますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



でだ挨拶動画はこちら

動く! ひめつう はじめました!



206

今回のひめつうでは、新旧会長のお二人から会員の皆様へのメッセージをいただき、その動画をYouTubeでご覧いただけるように、QRコードをはりつけました。文字だけでなく、動画でお伝えすることで、雰囲気やお人柄など、会員の皆様に身近に感じていただけたらと思います。

それ以外にも、たくさんの情報へのリンクをQRコードでご紹介しています。進化したひめつうをお楽しみください!



井伊貴子 前会長のご紹介

- ●助産師活動 松山赤十字病院 助産師として勤務 現在:産科病棟師長
- ●ひめじょの活動 2016年~愛媛助産師会会長に就任。 井伊会長就任後、会員の入会者が増加し、200人突破や全国1位の組織率 など目覚ましい成果を上げられた。

日本助産師会の全国総会・学会の大会長としても、日本助産師学会として 初めてのリモート学会を成功させた。

*この6年間、愛媛助産師会の会長として、 どのようなことを大切にされていましたか?

まずは会員の中での情報共有をスムーズにしていきたいというのがあり、愛媛助産師会のホームページを作成するところから始まりました。ホームページが立ち上がって会員だけではなく、一般の方向けにも情報を流せるようになりました。

あとは、愛媛県での全国総会の開催が一大イベントでしたが、コロナの影響で初めて全国総会をオンラインで開催することとなりました。2020年の開催のために2018年から実行委員を立ち上げて、時間をかけて準備してきたことなので、皆さんの力があって成功を収めることができ感謝しています。

今は、まだまだ母子を支援するイベントが開催できていないのが現状ですので、原田会長には何らかの形で開催していけるようお願いしています。

*日々の病院業務と愛媛助産師会の会長職の バランスをどのようにとっておられましたか?

休日や勤務後の時間を利用して時間を捻出していました。病院も会長職としての活動に理解があり、 昼間の会議でも外出させてもらうことができました。書類等の作成や膨大な量のメールを処理することも多く、会員に必要な情報かどうかを意識して選別し、速やかに案内するか、理事会にあわせて資料を送付するか判断していました。



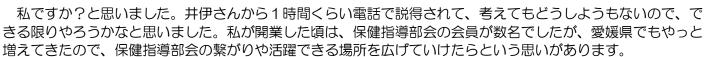
原田恵美 新会長のご紹介

- ●助産師活動 八幡浜市民病院・市立宇和島病院で助産師・看護師として勤務2018年7月、はらだ助産院(出張専門)を開業。山内産婦人科での産直で分娩介助にも携わっている。 南予地区を中心に行政と連携しながら性教育、アウトリーチでの産後ケアで活動している。
- ●ひめじょの活動 H21年~28年 ひめつう広報委員として活動 H27年~31年 愛媛助産師会理事保健指導部会長、子育て女性の健康支援センター長、リプロヘルス学習グループリーダーなどを歴任現在も日本助産師会 中四国地区保健指導部会長を担当

*原田さんの現在のお仕事について教えてください。 もともと開業志望だったのでしょうか?

八幡浜で産科がなくなり、やっぱり助産師の仕事がしたいと思い、宇和島に通いましたが、最終的に地元に貢献することができれば…と思っていました。 八幡浜のお母さん方から「八幡浜でお産できる場所があったら」という声があり、産後のケアだけでも私ができたらなあ…という気持ちがあったので、開業しようかなという気持ちに至りました。





*南予からの会長就任は初めてですね

会議等へ参加もしやすいため、今までほとんど会長は中予の方でしたが、今回、私が南予からということで、その点は皆さんに助けていただきながら、地域の強みを活かしながら、いままで目に見えなかったところも出てくるかなと思っています。南予は非常に団結力があるので、県の活動でも活かしていきたいです。



原田 新会長

X 井伊 前会長

お二人にお聞きしました!

*ひめじょ・愛媛の助産師のいいところ、もっとこうなるといいなと思うところはありますか?

原田新会長 全国の部会に出ていて、こんなにも会員率が高い県は他にないですね!たくさんの助産師が 入っている愛媛助産師会の裾野をもっともっと広げていきたいです。

井伊前会長 助産師会自体は開業助産師の会として始まったものではありますが、もっと勤務助産師部会が盛り上がってほしいと思います。コロナ禍で部会集会が開催できていませんが、今年度はオンラインで開催ができたら、施設同土の繋がりを持てる機会になると思います。

原田新会長 まずは部会内での交流の場を設け、その後部会同士の交流にも発展させていきたいですね。

井伊前会長から原田新会長へ メッセージをお願いします

原田さんは愛媛助産師会だけでなく、全国の助産師会の動きも理解されており、次期会長というのは、心の中である程度決めていました。今後も会員へのスムーズな情報発信を続けてお願いしたいです。



原田新会長から井伊前会長へ メッセージをお願いします

助産師が助産師として活動でき 場所を地域の中で増やしていき たいと思っているので、研修や 集会をどんどん行っていきなが ら、会員の顔が見える関係づく りをやっていきたいと思ってい ます。井伊前会長には今後監事 として残っていただけるので、 お力添えをよろしくお願いいた します。



新理事・監事メンバー紹介!

2022年は役員改選の年でしたので、新理事メンバーでスタートいたしました。 理事会もZoomが定着し、現地&オンラインのハイブリッド開催で頑張っています。



NEWS!

田中恵美子さんの活動が愛媛新聞で紹介されました!

田中さんら愛媛の母親3人が、コロナ禍で家庭以外とのつながりが希薄な母親向けに、インターネットとリアルの両方で交流できるサイト「ひめピヨくらぶ」を立ち上げられました。「ゆるっとふわっとあつまろう」をテーマに、昨年度は松山市内で座談会や赤ちゃんはいはいレースなどを実施。今年度から愛媛助産師会としても協力していくこととなっています。

(←ひめピヨくらぶ参加QRコード)





R4 §季研修

乳腺炎と乳房ケア 2022.5.22 鈴木佳奈子先生

(助産院ゆるり院長 国際認定ラクテーションコンサルタント)

愛媛助産師会春季研修会を終えて

愛媛助産師会母乳学習グループリーダー んなストレスが 県立今治病院 福増 理栄子 たまっているか

みなさんは鈴木佳奈子さんをご存じですか。もう何 年も前のことになりますが、鈴木さんは、愛媛県武道 館で開催された戸田先生の研修に香川から参加されて いました。今の活躍ぶりをみてもわかりますが、とっ てもグローバルでアクティブな助産師です。

ひさしぶりの母乳育児支援の研修は、みなさんが 日々悩む「乳腺炎」をテーマに助産師である鈴木さん に講演をしていただきました。鈴木さんから、エビデ ンスに基づいた知識、技術、母親が意思決定できるよ うなコミュニケーションを教えていただきました。

助産師だからできる乳房ケアもあり、助産師の関心 の高い内容でした。また、「母子の自律を支える」

「点ではなく線で…乳房だけを見るのではない」「線 から面で支える~自分は母子にとってリソース一つで あるという認識と、地域にある資源の把握・共有」が

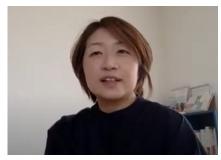
鈴木さんからは、「愛媛 では日頃から乳腺炎や乳房 ケアについて、愛媛のみん きているのか。」「身近な どのような連携で支援して

地域で母子を支援する鈴木 さんからのメッセージだな と受け取りました。

なで事例検討や情報交換で 地域で乳腺炎のお母さんを いるのか、というあたりが 県内の地域ごとに共通認識 をもてていたらいいな」と いうアドバイスを頂きまし

コロナ禍でみ らなのか、乳腺 炎のお母さんが 増えていると思 いませんか?

乳腺炎を主訴 で来たのに、 「おしゃべりでき て楽しかった。」



●あたたかい話し方が 素敵な鈴木先生でした。

「大好きなケーキを食べていいって言われてうれし い。今日来てよかった。」なんて言われて思い出した ことがあります。惟任さんが「おっぱいが楽になって るんるんって気持ちになってほしい」という思いで おっぱい相談室るんるんとつけたことを。

私も鈴木さんや惟任さんみたいになって、お母さん や赤ちゃんが、るんるんな気持ちになれる母乳育児支 援をしたいです。

運営担当より:今回は、ネット回線ダウンにより、開始直後 からしばらく研修がストップするという、まさかの

事件が発生!運営本部のまつじょは大慌てでした が、その時間の中で、日頃の母乳育児支援の疑問に ついて質問したり、それについて答えたりして、時 間をつないでくださった参加者の皆様!本当に助け ていただいて、ありがとうございました。

ZOOM研修の難しさを実感いたしました。 一番驚かれたのは、講師の鈴木先生だったと思いま す。大変な中、立派に講演を続けていただきありが とうございました。本当に素晴らしい研修でした。



●助産院ゆるりHP https://www.yururi-mw.net/

子育ては、ゆるく、

楽しく、頑張りすぎず。 香川県丸亀市にある助産院です。





●ゆるりHPより

読んでみん犬(けん)!?「生き物の死にざま」 稲垣 栄洋 著 発行:草思社,2019

今回の「読んでみんけん」は、いつもとはちょっと変わった ハサミ虫の母親は、我が子の誕生を見届け 本をご紹介させていただきます。「死にざま」と聞いて皆さん はどのような内容を思い浮かべますか?

私は、気軽に読み始めたものの、ハサミムシの話を読んで、 その想像をこえる母子の命の物語に号泣してしまいました…。 この本の帯には~ すべては「命のバトン」をつなぐために~ とあります。生き物たちの究極の使命は、子孫を残すことで す。そのため多くの生き物は、「生殖」を終え、次に命のバト ンをつなぐことができれば、その寿命が尽きるようプログラム されているそうです。つまり、虫や魚などの多くの生き物は、

ることができます。この章の「子育てする 事は、子供を守ることができる強い生き物 だけに与えられた特権である。」という言 葉がとても印象的でした。そして、その死 にざまは壮絶で、みごとでした。

ふと考えると、私たち人間は、子の誕生

を見届け、「子育てという特権」を与えられた強い生き物なの だと…。そして、その傍らに居ることを許された「助産師」と は、生き物の究極の使命をともにする、このうえなく幸せな職 我が子の姿を見ることなく命を終えるのです。その中にあって 業なのだと思うのでした。(編集長:今村朋子)



R3 南予研修

赤ちゃんをかわいいと思えない時 子育で困難のメカニズム 2021.9.5 大河原 美以 先生 (大河原美以心理療法研究室)

●大河原先生をお迎えして● 昨年、別の研修で大河原先生の講演を聞き、「本当に知りたかったことを知れた。悩めるお母さんに寄り添う方法が見えてきた」と感じ、「今年はぜひとも助産師会で講演してほしい」と思いました。実現できてよかったです。今回は対象が助産師なので助産師向けのお話でした。特に「授乳に幸せを感じてない人は子育て困難になる人が多い」という言葉が印象に残っています。よい子で育ってきたお母さんほど子育てがうまくいかないと自分をダメだと思ってしまう。そうではなくて、子育て困難は人格の問題ではなく記憶の問題であるということ。辛い時には辛いと言えるように、そしてそれを受け止めてあげれるような言葉かけが大事だと思いました。子育ての最初にかかわる助産師。私たちは、お母さんの「嬉しい」「辛い」など、そのままの心の声に寄り添い、「赤ちゃんを産んでよかったな」って思えるように支えていきたいと思います。

(R2-3南予地区長: 坂本都志江)

●研修に参加して●現在私は、周産期ボンディングと夫婦関係についての研究をしており、興味があり参加させていただきました。優しい口調でご講義いただき、お母さんたちの気持ちをまるごと受け止める姿勢の大切さや、具体的な言葉かけについて学ぶことができました。質疑応答では参加者の皆さんからの質問が次々に飛び出しましたが、どの質問にも時間をかけて丁寧に解説いただき、先生のお人柄が垣間見えるひと時でした。特に先生がおっしゃっていた「不安を訴える言葉の背景には、その人の人生がぶら下がっている。すぐには解決できなくて当然。解決しよ



うとしない、一緒に抱えるの。」という言葉は非常に印象的で、特に産後の入院中の短い関わりの中でどうにか解決に導こうとしていた姿勢を省みる機会となりました。また、対象者との関りでは、「よい子」という育ちが意味するものを分かりやすくご講義いただき、「痛かったよね、怖かったよね。さみしかったんだよね。」と、辛い体験もまるごと受け止め、なかったことにしないことの大切さを学びました。これは母親が子どもに関わる時だけでなく、私たち助産師がお母さんと関わる時にも気をつけたいポイントだと感じました。大河原先生のホームページでは無料で利用できるリーフレットも提供されています。ぜひ覗いてみてください。素敵なご講演をありがとうございました。 (広報委員:瀧本千紗)

NEWS!

小さく生まれた赤ちゃんへ
愛媛でもリトルベビーハンドブック作成が決定!



皆さん、「リトルベビーハンドブック」をご存じでしょうか?「リトルベビーハンドブック」は主に1500グラム 未満で生まれた赤ちゃんとご家族のための母子手帳サブブックで、全国に先駆けて導入された静岡県や、岐阜県、 福岡県など6つの県ですでに活用されています。そして今年度は新たに22の自治体

福岡県などのうの県ですでに合用されています。そのでライ及は新たに2200日沿体で作成されることとなり、愛媛でも作成に向けた検討会が立ち上がりました。 そこで、愛媛での導入に尽力された、リトルレインボー代表の浜田真美子さんにお話を伺いました。

母子健康手帳の質問の「いいえ」目立ち、落ち込んでしまうママが多い

『母子手帳の月齢ごとの質問って「はい」・「いいえ」でしか書けないため、小さく生まれた赤ちゃんは「いいえ」ばかりに丸がつき目立ってしまうんです。』と浜田さん。母子健康手帳に書かれてある発育曲線も、体重1kg、身長40cmから…、それより小さく生まれた赤ちゃんは記入する目盛りがありません。一方、リトルベビーハンドブックでは「はい」「いいえ」ではなく「できるようになった日」が書けるようになってます。また、『「初めて赤ちゃんに会った日」「初めて赤ちゃんに触った日」「初めて赤ちゃんの声を聞いた日」これらって、普通は全て一緒の日にできることかもしれませんが、小さく生まれた赤ちゃんにとってはそれぞれが違う日になることもあるんです。』とも教えていただきました。

愛媛県は、当事者家族や医療従事者などによる検討委員会を立ち上げ、今年度中の完成を目指しています。この作成については愛媛助産師会にも協力依頼があり、検討委員会に参加させていただいています。次回ひめじょ通信では、完成した愛媛版リトルベビーハンドブックについてご紹介できる予定です。お楽しみに!

(リトルベビーハンドブック検討会メンバー・広報委員:瀧本千紗)

リトルレインボー代表 浜田真美子さん

リトルレインボーは東温市を拠点に活動されている、小さく生まれた赤ちゃんとご家族の交流サークルです。





●全国のリトルベビーブック

赤ちゃんの成長記録に加えて、助産師からのメッセージやサークルの紹介なども掲載されています。

中予 研修

「パンデミック時代の出産育児環境と助産師の役割」

2021.11.21 菊地 栄 先生

(立教大学大学院兼任講師、社会デザイン学会常任理事、出産育児環境研究会代表、写真家)

愛媛助産師会中予地区研修会を終えて

人間環境大学 松山看護学部 富安俊子

愛媛助産師会の教育担当者から、研究会の講師になる 方はいないのかということを尋ねられたことで、菊地栄 先生の名前を一番に思い出しました。以前助産学生の授 業に来てもらったことでメールアドレスや電話番号を 知っていたので、だめもとで電話してみました。そし て、愛媛助産師会のことを話したあと、すぐに快く講義 を引き受けていただきました。私も愛媛に来て、まだ2 年たっていません。マして、コロナ禍で一度も愛媛観光 をしていません。コロナ禍でなければ、愛媛に来ていた だいて、一緒に観光をしたかったです。しかし、今回、 オンラインでの講義になってしまいました。きっとまた の機会に…ということなのかもしれません。



菊地先生のご講演は「パンデミック時代の出産育児環境と助産師の役割」というタイトルで、資料を見ていただいたらわかるようにリプロダクション、ジェンダー、社会デザイン学博士、そして写真家…ということもあり、皆さんも一度はご覧になったことがある、新生児学入門に掲載されている、この写真(左)から始まりました。

研修会の内容はとて もわかりやすく、目ま ぐるしい産科医療の変 化をご紹介いただいた 部分では、素敵な日本 や海外の写真が何枚も ありました。また、ト ランスジェンダーにお



●お着物が素敵な菊地先生

ける出産のことやコロナ禍での出産などの調査や新しい 情報も満載でした。本当に学びの多い研修会でした。今 度はぜひ愛媛にお越しただき、政策などのことを含めた 内容の話も聞きたいと思いました。

追伸:残念ながらご紹介いただいた動画はその時は見ることができませんでした(機器のトラブル?)。その他もいろんな運営トラブルで理事の方々は、機器の準備に悪戦苦闘されていました。理事の方々本当にお世話になりました。

運営担当より:まさかのZOOMの設定ミスで、研修後の説明の前に一斉に終了となってしまう事件が発生!運営本部のまつじょで固まる担当者一同でした…。ご参加の皆さまもビックリされたと思います。申し訳ありませんでした。



きくちさかえ先生のサイトへの アクセスは、こちらからどうぞ。 情報満載のHPです!

●編集長のお宝紹介● みなさんは、REBORNというニュースレター(1993~2011年)が発行されていたのをご存じですか?菊地先生のフォトエッセイが表紙を飾る「お産の情報紙」です。今回の講演をきっかけに、宝物のREBORNを見返してみました。そこには様々な情報が簡単に入手できるようになった「今」でも色あせない「優しいお産を目指す」ための本質的な情報がたくさん!あらためて「今の女性たちにとって、優しいお産とはなにか…」を見つめるきっかけになりました。(編集長:今村朋子)



東予 研修

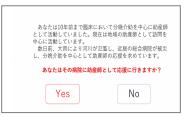
「災害時の妊産婦・母子支援の実際」

2022.2.13 礒山あけみ 先生

(獨協医科大学 助産学専攻科長、茨城県助産師会会長、日本助産師会災害対策委員長)

日頃から災害に備えることは大切であり、皆さん実践されている事でしょう。今回の研修では、日本の災害支援システムがどのように発展してきたのかと、医療施設と行政・関係機関との連携について、また、業務内での実際の対応について学び、グループワークとクロスロードゲームを行いました。

勤務先によって各々災害時のマニュアルがあり、避難訓練が行われていますが、実際に災害が発生したときにどう行動するか、他施設とどうう連携をとるのか、具体的な対応策が十分でないこと



●クロスロードゲームの一例

もあるようです。普段から 助産師会での研修や活動を 通じて施設の垣根を越えて 顔見知りになっておくと、 情報交換ができ、災害時の スムーズな協働にも繋がり ますね。



ゲームでは、具体的な状況設定に基づいて考え、お互い話し合って価値観を共有することで、行動の根拠の理解や視野を広げることができました。オンラインでの交流でしたが、災害時も精力的に活動したいと考えている助産師が沢山いることを実感し、心強く感じました。愛媛助産師会としても、ワンチームで災害支援に取り組めるようになりたいですね。 (広報委員:山下玲子)

新生児蘇生法(NCPR)スキルアップコースを受講して

2021.7.17 講師:近藤陽一 先生・赤羽栄子 先生 (松山赤十字病院)



★新生児蘇生法2020年アップデート

新生児蘇生法のスキルアップコースの目的は、日々の新生児蘇生法の手技の確認だけでなく、日頃実践の中で、疑問に思うこと、新生児蘇生の事例で学んだことを振り返る時間になります。

他施設で様々な環境で分娩に立ち会う 助産師や、助産師学生指導をおこなう教 員も参加しており、各ブースでそれぞれ 新生児蘇生のインストラクターがつい て、丁寧に実技の復習をおこないます。

★日本の分娩体制の特色

周産期医療体制の整備が進み、ハイリスク分娩やハイリスク新生児の出生が予測される場合は、総合・地域周産期母子医療センターに母体搬送され、小児科医師が分娩の立ち会いを行う体制が確立しつつあります。しかし、すべてのハイリスク児の出生予知は不可能であり、全く順調な経過であった場合でも、出生後の新生児蘇生が必要なケースはあります。

産婦人科医師・助産師・看護師は、その中で予知出来ないケースにおいて、一番に新生児蘇生を実施すべき技術と態度を習熟しておくことが重要になります。

●実技は、インストラクター の先生が丁寧に指導 してくださいます。



★2020年の主な改正点(一部抜粋)

新生児蘇生法の本質である救命の流れが強調され、出生前のステップとしてのブリーフィング(チーム内の情報共有)の表記がなされました。

人工呼吸に引き続く胸骨圧迫時の酸素 投与では、シナリオ実習で酸素投与が抜 け落ちることが多いので、アルゴリズム に記載されました。

★シナリオ実習内容

事例を用いて、ブリーフィングをチーム内でおこないます。新生児を観察し、処置が必要と判断した場合は、リーダーとチームメンバーが情報共有し、胸骨圧迫、薬物投与までの一連の流れを実施しました。臨床現場では緊迫感のある中で実践をおこなっていますが、シナリオ実習では、先生から、自信につながるような声をかけていただきながら、楽しい雰囲気で実践することが出来ました。

★これからの新生児蘇生の課題

事前にリスクが同定されていない帝王 切開分娩では、人工呼吸を行うことがで きる医療従事者が立ち会うべきであると しるされています。このような背景か ら、新生児蘇生法で学んだ実践を振り返 る機会をチーム内で定期的に持つことが 必要となってきます。

予知出来なかったケースがあれば、もう一度、妊娠・分娩経過から、紐解きながら振り返ることが必要だと感じます。 CTGモニタリングをレベル分類し、その時の自分の判断はどうだったのかを、発帰人科医師とすり合わせたり、小児科師への報告のタイミング、その後の処置についても、経過をおって復習しています。一番母親の側で観察し、新生児をヤアする助産師だからこそ、必要なスキルであり、定期的な学習が必要な内容だと感じました。(広報委員:中尾慶子)



●ICクランプによる人工呼吸



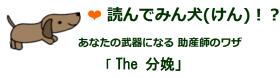
●Tピースによる人工呼吸



●2人で実践練習 人工呼吸・胸骨圧迫



シナリオ実習 人工呼吸実践



ビジュアルで学ぶ 生理学・助産診断・分娩介助のすべて 石川 紀子 /中川 有加 (編著)メディカ出版(2021)

「生涯使える助産師のための新実践書」というこの本は、その名も「The 分娩」というストレートなタイト

ルです!「助産師だからこそ分娩にこだわりたい思いを込めてこのタイトルになった」という著者の言葉を読み、本当に助産師が分娩にこだわらなくて、誰がこだわるのか!?と心の底から共感しました。「こんな本を待ってました」と言いたくなる、現場で使える実用書です。若手の人にとっては、「事例集」や「先輩のアドバイス」を参考に基本の考えを身につけることができますし、経験を積んだ方には、実践の根拠を最新の知識とつなげて再確認できる書籍です!(編集長:今村朋子)



お産場 探訪

わが子と一緒に産後ケア パワーをもらえる地域の助産院

あやか助産院:四国中央市



今回のお産場探訪では、「あやか助産院」をご紹介します! 4児の母でありながら、とってもパワフルに活動されている彩香さん。 あやか助産院の開業までのエピソードと、助産院で取り組まれている ケアや今後の展望について、お話をお伺いしました。

*インタビュー:編集長 今村朋子

■■■ 取材させていただいた方 ■■■

●経歴●「あやか助産院」院長 助産師 三宅 彩香 さん

- 病院勤務時代 助産師として新卒から約6年(育休含む)四国中央病院 に勤務。第2子・3子(双子)が生まれるタイミングで専業主婦に。 その後、双子のお子さんが2歳頃から4年半、HITO病院にて勤務。 婦人科外来で思春期から更年期までの幅広い対象者に関わる。
- 2020年5月 あやか助産院を開業。自宅開業の傍ら同じ四国中央市 内のマミー助産院でお産のサポートにも携わっている。
- 2021年8月 第4子を出産したばかり。

現在、生後8か月のひかるくんと一緒に働いている。

◆あやか助産院について

*もともと開業したいと思っていましたか?

助産師になりたいと思ったときにイメージしてたのは 登下校中の小学生が気軽に声をかけてくれるような、地 域に根っこを生やした助産院で。それがぼんやりとした 夢でした。就職して出産して、ちょっと遠のいていたけ れど、マミーのお手伝いに入るようになって、夢で終わ ると思っていた助産院が一歩近づいて、今の育児状況 だったり自分のスキルも考えて、産後ケアを中心とした 助産院を家でやりながら、子供たちが帰ってくるのも 「お帰り」って言って待ってあげたかった。色んな状況 が合わさって、開業の流れになりました。

*開業のために準備したことはありますか?

ちょうど産後ケアが市の委託で始まりだしたところ だったので、産後ケアに使えそうな技術で、アロマだっ たり…、アロマを使ってのトリートメントの手技、産後 ケアセラピストの研修に行きました。家族の理解も得 て、助産院用の玄関と手洗い場とお手洗いの水回りな ど、自宅を増築しました。

*どんな業務に取り組まれていますか?

母乳外来と産後ケアが2大柱です。

よもぎ蒸しやアロマは、年齢を問わずに来ていただけ るサービスで。助産院は妊婦さんとかお産とか赤ちゃん とかっていうイメージがまだまだ強いですけど。そう じゃない、女の人なら誰でも気軽に来て、よもぎ蒸しで 蒸されながら、ちょっと聞いてほしいことあったら聞き ますよ…みたいな。そういう場所でもあれたらいいなっ て思ってやってます。

*子育てしながらの開業のメリット

例えば初産婦さんだと、今だったら目の前に泣くしか 訴えようのない赤ちゃんで。まだ子育てが始まったばっ かりでイメージってつかないけど、助産院にきて、小学 生のお兄ちゃんやお姉ちゃんたちが「ただいま」って いって、そういうちょっと先の未来がイメージできるよ

うな感じの助産院 かなと思ったりし ます。

▶マミー助産院でのお産のサポートについて

*第1子を出産したマミー助産院をサポートするようになったいきさつは?

→出産体験記はひめつう6号に掲載(2011年)

その当時は、まさか私がマミーのお手伝いに入るとは思いもしていなかった です。最初はお産のサポートスタッフの勤務調整から手伝いをはじめ、そのう ちメインでお産のヘルプに入るようになりました。

*子連れでお産のサポートをどんなふうにしているのですか?

夜中、寝てるひかるくんを、かごタイプのチャイルドシートに乗せた状態で車に そっと乗せて、到着して下ろして。いよいよ生まれそうって時に寝ててくれたら私 は楽にお手伝いできるんですけど、不思議とひかるくんが共鳴体質なのか、ばちっ と目が覚めて目をギラギラさせて、一緒にお産を見守るぞっていう、そんな気迫み たいなのがこの子に芽生えてるみたいで。赤ちゃんが生まれそうってなったら、も う排臨かな、発露かな?くらいから、抱っこひもの中で泣き出すんですよ。

お産の後、産婦さんがほっと一息して、私が赤ちゃんの体重を測ったりする。そ んな静かなときに、ふと見てみたら、ひかるくんも「ああ、お疲れ」みたいな感じ で寝てる。ホントに一緒に働いてます。 ●マミー助産院の阿部さんと



緑に囲まれた助産院



◆あやか助産院での産後ケアについて

*利用者の方に事前に伝える2つのお願い

- ① マミーのお産が第一優先なので、お産があったら その日の予定は別の日に代わることがあります。
- ② 子供(赤ちゃん)が一緒におります

この2つを事前にお伝えして了承いただける方しか お受けはできないんです。第4子の産後、母乳外来は 2か月くらいで復帰したんですけど、保健センターか ら、「産後ケアでの復帰どうしますか」みたいな話の ときに、母乳外来で来てくださった方が、「子連れで いいから、彩香さんがやってる育児の感じとかを、6 時間近くで見せてもらえるだけで。たぶんすごく参考



産後ケアのお部屋

になるから、そういう形で 全然いいんで産後ケア受け たいです。」って言ってく れた人がいて、そういう風 に言ってくれる人がいるん ですって言って相談して。 保健センターとも、そうい う条件でOKでという形で 今進めてますね。

*ひかるくんと一緒に踏み出した産後ケアへの思い

出産までは、産後ケアの6時間を自分が思う、できる 限りパーフェクトなケアをっていうのをずっとコンセ プトで開業からやってきて。まあでもそれが、ひかる くんがいることで、2人の赤ちゃんを同時に静かにさせ るのってやっぱり無理なんですよね。そういうところ もあって、完璧とはいかないけど、逆に今しかできな いやり方での産後ケアも提供できるのかなって。先ほ どのお母さんの一言で一歩踏み出せた感じでした。

*お母さんへの愛情がこもった産後ケアごはん

たぶん原価はかかってる んだと思うんですけど…。 すごく、ご飯にはこだわっ てて。お母さんたちも、今 朝はどうしても、ご飯食べ る時間なくてカロリーメイ トかじりながら来ましたと か。「産後のお母さんには



栄養がいっぱいいる」とか「母乳育児してたら赤ちゃ んに栄養取られるからその分しっかり補わなきゃいけ ない」っていうのが教科書的にあるにも関わらず、そ の栄養を摂る時間的な余裕も心の余裕も何もない状態 でみんな育児してて。

せめてうちに来た時ぐらい、ちゃんとご飯食べさせ てあげたいなって。栄養面もそうなんですけど、ゆっ くり食べる時間。自分のためにご飯を食べる時間って いうのを持てたら良いなっていうのがあります。

「苦手な食材とか調理法とかがあったら、遠慮なく 言ってくださいね。」って言ってるんですよ。なんで かって言うと、日ごろずっと我慢ばっかりし続けてる お母さんが、楽しみに来てくれた癒しの産後ケアで食 卓に自分の苦手な食材ばっかり並んでたら、がっかり じゃないですか。なのでそういう点で、その人の為に



しかご飯作らないなら、そ の人のための献立であるべ きだし。なので『苦手な食 材が並んでない』かつ

『ちゃんと栄養バランスは とれてる』、体のためのメ ニューっていうところにす ごい気を遣ってます。

*第4子の出産と産後の体験について

ひかるくんが生まれてから、私の育児観は激変したん です。双子たちが生まれた時期は、夫がすごく忙しい勤 務だったっていうのもあって、とにかくワンオペ育児で ずーっと育児は苦行だって思いながら過ごしてきてたの が、ちょうどひかるくんが生まれるときが夏休みのお盆 前シーズンで、夫も仕事をまとめて休みが取れる時期 で。なので、自宅出産だったていうのもあるんですけ ど、産まれるときから自然と家族みんなが育児体制でス タートできて。夫が、2週間近くほぼガッツリ家でサポー トしてくれた。ご飯作ってもらったのを食べることと、 授乳することだけで、後は横になって休めたっていうの がすごい。前のお産から8年も経って年も取っているにも 関わらず、産後にきっちりとるべき休息を取れたってい うのが、こんなに体力の回復に繋がるんだなっていうの も分かって。夫が本当に幸せそうな顔でひかるくんのお



キッズスペース

世話をしてるのを見て。こんな に幸せな気持ちになれる時間を これまでは、「私が一人でやっ てんのよ!」ってなんか、奪っ てたのかなと。こうやって嬉し いことを分け合えたら、嬉しさ は倍だけど負担は半分以下にな るんだなって思って。

こういう経験を色んなご夫婦がシェアできて育児できた ら、しんどくないしむしろ楽しいっていうような。そう いう発見ができたところでしたね。

*今後の展望

うちに来て「元気でました」て帰っていかれても、 やっぱり家庭でどんな感じなのか。夫や上の子との関係 とか、そういうところにもう少しアプローチしていけた ら…、ていうのが課題。私ができることって限られてる から。パパの在りようみたいなところに、アプローチし ていけたら良いなっていうのがあります。人ってやっぱ り変わっていける力があるはずだから、夫婦関係に対し ても、もう少し何かきっかけがあれば変わるチャンスは あるんじゃないかなと思ったりして。

もう一つは、今すぐっていうと難しいですけど、いず れ将来的長期的な目標で、お産も自分が直接介助で、メ インでやっていけるような感じに仕事が展開できていけ たら。遠い未来の構想として、いずれ自分がこの東予地 区で、自宅でお産したいなっていう方のニーズに少しで も応えられたらなっていう思いはあります。

●あやか助産院HP

●Instagram →



https://ayakajyosanin.amebaownd.com Instagramやブログもあります♡ ぜひアクセスしてみてください!



(O)

みんなの まつじょ

まつやま助産院を産後ケア実習や 会員の皆さんの助産師活動の場として活用できます!



全国でも数少ない、助産師会が設置主体の「まつやま助産院」は、私たちひめじょ会員の拠点ともいえる場所です。愛媛 助産師会の理事会やオンライン研修の運営もまつじょのお部屋を借りて開催しています。今回は、助産師会立の助産院とし て会員の皆様や地域の母子の方々に、さらに身近な拠点として気軽に利用していただける耳寄りなお知らせです!(今村)

➡ 研修:産後ケア実務助産師の実習をまつじょで!

日本助産師会により認証される「産後ケア実務助産師研 修修了者」の制度では、研修の受講だけでなく、産後ケア 実務もしくは2日間の実習をおこない、修了承認書を記載 してもらうことが必要になります。まつやま助産院では、 ショート、デイ、アウトリーチの産後ケアを行っています ので、実習受け入れが可能です。また、産後ケア以外に も、妊婦健診を学びたい、助産院業務を学びたい助産師の

方など、まつじょの研修制度を利 用できます。実際に研修されてい る方の様子を見ていると、助産師 同士楽しくおしゃべりしながら業 務をともにし、自然に助産院に溶 け込んでいる感じでした。



♣ 集まる:学習会などの部屋利用をまつじょで!

助産院の「太陽の間」を、愛媛助産師会の会員を中心と した勉強会や女性や子供を対象とした活動の場として有効 利用できます。ぜひお気軽にご活用ください!

●お問い合わせ **☎**089-945-6671

*助産院での研修費用/1日あたり

日本助産師会会員: (**県内**)3,000円 (**県外**)5,000円

非会員: (県内外同様) 10,000円

*助産院施設利用費用 助産院営業日の10~16時の空き時間

(0)

1時間 250円 利用規定はHPをご覧ください→

助産院の教室予定はまつじょのインスタで確認できます。 それ以外にひめじょの会議・実習などが入りますので、

MATSUYAMA.JYOSAN.IN 空き時間についてはお問い合わせください。

部会 活動

「助産所部会集会が開催されました」 2021.3.10

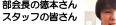
▲ オンラインで助産院がつながる

愛媛県に2か所しかない分娩を取り扱う助産院。 距離的にもお互い気軽に行き来することが難しく、 これまで助産院同士で相談をしたりといった公的な 場を作ることができていませんでした。

そこでオンラインでの集会の場を設定し、お互いの 情報共有や課題の検討を行うことができました。出 産数の減少により、助産院の分娩件数も減っている 一方で、助産院がない他県の妊婦からの問い合わせ があり、距離的な問題で断らざるを得ない状況があ ります。そして、そういう方が自分たちだけでの出 産に踏み切ってしまうという問題など、出産環境の 変化に伴う課題が浮き彫りになりました。(今村)



●まつやま助産院 (松山市) 院長の武智さん ・部会長の徳本さん





マミー助産院 (四国中央市) スタッフの三宅さん・院長の阿部さん



*助産所部会を開催して

愛媛助産師会(R2-3)助産所部会長:徳本千秋

私は昨年8月に本部の助産所部会集会に参加しました。 テーマは医療連携についてでしたが、この集会で感じた のは全国の皆さんが縦の繋がり、横の繋がりを大切にし 顔の見える関係を作る努力をされていることでした。愛 媛県の中でもそのような機会が重要であるにもかかわら ず、今まではあまりなかったことに気付き、まずは今回 助産所部会集会を開くことにしました。

愛媛県内で分娩を扱っている助産所は、マミー助産院 とまつやま助産院の二箇所です。それぞれの現状と課題 を協議しました。まず出生数が減少する中での助産院の 経営について話し合い、他院の情報を得ることで自分達 の状況を客観的に見つめ直すことができ、解決の糸口が 見出されたように思いました。

次に、プライベート出産(自宅無介助分娩)への対応 について話し合いました。まず、はじめから無介助分娩 を希望する人に対しては、自分達だけで出産することの 危険性を説明し医療につながるよう説得を試みる事、そ して距離の問題で断らざるを得ない場合は、他の開業助 産師を探す支援をする事などを確認しました。また、こ うした方から出産や子育てについての問い合わせがあっ た場合、単に「関わらない」と切り離すのではなく、母 子の安全を守るために、専門家として話を聞いたり相談 に乗り関係を途絶えさせないことが必要だと思いました。 そしていずれのケースでも保健師につなぐ事や必要時は 助産所部会で対応を協議することなどを確認しました。

今回の集会で、助産所の助産師としての思い、熱意を 共有でき大きな刺激と元気をいただきました。そして、 このような機会を設けることは大変有意義であったと感 じました。これからも継続していきたいと思います。

.

▶この部会集会の後に、県外からの出産希望で断った方 を保健師に情報共有することで、その人に合った出産 施設へとつなぐことができました。

助産師 教育

新カリキュラムでの助産師教育がスタートしました!

愛媛県立医療技術大学 助産学専攻科 今村朋子

突然ですが、ひめじょ会員の皆さまは、ご自身がどのようなカリキュラムで助産師教育を受けられ、助産師の資格を得たか、覚えていらっしゃいますか?

保健師・助産師・看護師教育のカリキュラムは、社会の 実情に合わせて改定されますが、今年、約10年ぶりの指 定規則の改定による新しい教育がスタートしています。

*これまでの助産師教育の変遷と現状

これまでの変遷を表に示しました。平成8年のカリキュラム改正以降の約25年間で、必要な単位数は9単位も増加し、約1.5倍になっています。また、愛媛県では養成開始以来、助産師教育機関は県立の1校だけですので、その変遷もあわせて示しました。皆さまが学ばれた課程もあるかもしれませんね。この中で大きな変化としては、2011年に修業年限が6か月から1年以上となった際に単位数が大幅に増加しました。愛媛県立医療技術大学でも、それに合わせて大学の専攻科を開設し、1年課程の教育を開始してもう10年がたちます(ひめつう8号で特集しました)。今回の改正では、さらに3単位増の31単位以上となり、学ぶ内容はどんどん増え続けています。そのような状況もあり、全国的

に大学院での2年課程の養成機

関が増加し、現在、四国内で1年課程の養成機関は、愛媛を含む2校になりました。また、大学看護教育の中での助産師教育もありますので、助産師になるための資格取得方法が何種類もあるという複雑な状況は変わっていません。

*今回の改正点は大きく2つ!

さて、今回の3単位増加の内訳は以下のとおりです。

助産診断・技術学 が2単位増加「周産期のメンタルヘルスやハイリスク妊産婦への対応、正常な妊娠経過の診断、正常からの逸脱の判断や異常を予測する臨床判断能力、緊急時に対応できる実践能力を強化すること。」とあり、ハイリスク事例の演習や実習での見学が重要となっています。

地域母子保健 が1単位増加「産後4か月程度までの母子のアセスメント能力を強化し、多職種と連携・協働し、地域で子育て世代を包括的に支援する能力を高めること。」とあり、これまで産後1か月までだった教育内容が4か月まで延長されたことで、多くの学校が新たな演習や実習などの対応に取り組んでいるところです。

*愛媛の教育は?

最後に、愛媛の助産師教育についてご説明します。助産学専攻科開設時(H24)から、指定規則を上回る34単位の教育をしており、今回追加された内容のほとんどはすでに網羅されていました。赤ちゃん人形を連れてのお出かけ演習や(2020年愛媛オンライン開催の日本助産師学会で発表)、継続事例さんとのお出かけ実習など、すでに取り組んでいたことが、4か月の母子支援に該当します。そのため大きな変更はなく、1単位増加の35単位として新たなスタートをきっています。

会員の皆様には、講義や実習など、 様々な場で学生の教育に多大なご協力 をいただき、この場を借りて心より感 謝申し上げます。

●50年前のカリキュラム

| -00 100 1 1 1 1 | | | | | | | | | |
|---------------------------|------------|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | 1971年改訂 | | | | | | | | |
| | S46~ | | | | | | | | |
| | 6か月以上 | | | | | | | | |
| | 母子保健概論 | | | | | | | | |
| 学 | 母子保健医学 | | | | | | | | |
| 科 | 助産論 | | | | | | | | |
| 目 | 助産業務管理 | | | | | | | | |
| $\overline{}$ | 母子保健管理 | | | | | | | | |
| 時 | 地域母子保健 | | | | | | | | |
| 間 | 家族社会学 | | | | | | | | |
| 数 | 講義時間 360 h | | | | | | | | |
| 女人 | 実習時間 360 h | | | | | | | | |
| | 合計 720時間 | | | | | | | | |

●平成以降の約25年間の改定

| ●平成以降の約25年間の改定 | | | | | | | | | | |
|----------------|----------|--------------|--------------|--------------|-------------|--|--|--|--|--|
| | | 1996年 H8 | 2008年 H20 | 2011年 H23 | 2022年 R4 | | | | | |
| | 修業年限 | 6か月以上 | | 1年以上 | | | | | | |
| 学 | 基礎助産学※ | 6 | 6 | 6 | 6 | | | | | |
| 科 | 助産診断・技術学 | 6 | 6 | 1 8 | 1 0 | | | | | |
| 目 | 地域母子保健 | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | | |
| 単 | 助産管理 | 1 | 1 | 1 2 | 2 | | | | | |
| 位数 | 助産学実習 | 8 | 1 9 | 11 | 11 | | | | | |
| | 実習時間 | 360 h | 405 h | 495 h | 495 h | | | | | |
| | 合計単位数 | 22 単位 | 23単位 | 28単位 | 31単位 | | | | | |

※学部の統合カリの単位数 (表記より1単位滅) は割愛しています。 我部山キヨ子・武谷雄二:助産学概論,pp192,医学書院。2022をもとに作成

●愛媛県の助産師教育の変遷

| - 文版 パッカ 圧 呼 から マ 文 色 | | | | | | | | | | |
|-----------------------|--------------|---|--------------|--|------------|--------|--|--|--|--|
| | 愛媛県立公衆衛生専門学校 | | 愛媛県立医療技術短期大学 | | 愛媛県立医療技術大学 | | | | | |
| | 保健婦・助産婦科 | | 専攻科助産学専攻 | | 学部選択 | 助産学専攻科 | | | | |
| | S46~H 2 (年度) | 7 | H3∼H18 | | H19~H26 | H24~現在 | | | | |

まつじょ

助産学生による助産管理の開業計画発表の取り組みが学会で表彰されました!

医療技術大学で助産を学んだ皆様はご存じと思いますが、「助産管理」の科目では、まつやま助産院の武智院長の講義があり、最終課題として助産所開業計画の発表を行っています。コロナ禍においてもその学びは止めず、助産院スタッフの皆さんに勢ぞろいしていただき、オンラインで学生とつないで"熱い"ディスカッションを繰り広げました!

助産院の理念からはじまり、立地条件や嘱託医、施設設備や業務形態、資金繰りまで…様々な管理の視点を考えながら自分たちの「理想」を「形」にする作業は大変ですが、とても楽しく深い学びがあります。また、助産院の皆さんにとっては、学生のアイディアに新たな刺激をうける機会にもなるようで、年代を超えて助産師としてお互いに夢を語り合えることが、いかに楽しいことかを実感しています。学生たちのこの経験が将来、母子



を中心としたケアを作り出す力になることを願っています! その後、その成果を3月の助産学会の「助産師学生ポスター発表(全国助産師教育協議会主催)」で代表学生が発表し、なんと! 優秀な2校に選ばれ表彰されるという快挙につながりました。

■愛媛助産師会立の



助産院が登場! 「愛媛助産師会立の助産院

として誇りをもって愛媛の 助産活動に努めます」の 理念に感動でした。

■間取り図の 精密さは年々 グレードアップ しています!



■学会で発表した 日野さん(左)と 米田さん(右)

*表彰については、大学HPをご覧ください。

ひめじょつうしん No.17

超!便利 会員マイページに 登録を!

●会員マイページへのアクセスはこちら



●皆さん、助産師会の会員マイページ への登録はお済でしょうか!? 日本助産師会のHPの会員ログインボタン からアクセスできます。(上のQRコード) R4年度の全国総会・学会は、会員マイ ページからの申込となっておりましたので、 さっそく登録したところ、あっという間に



の視聴や修了証の発行までクリックだけで可能に!本当に便利でした。 現在、愛媛助産師会では、外部の研修申し込みフォームを使ってい ますが、今年度中には、**ひめじょの研修の申込**も会員マイページを使った 簡単登録へと変更される予定です。お楽しみに!



ひめじょ LINE公式アカウント ができました!

●愛媛助産師会の情報を さらに便利にお届けできる よう、LINEの公式アカウント ができました!研修やイベ ントなど、様々な情報を皆 様に発信していきますので LINEユーザーの方は、ぜ ひ「お友だち追加」をおねが いします。会員・非会員を 問わず、どなたでも登録可能 ですので、ひめじょの活動 に興味がある方に、ぜひこ ちらのアカウントをお知ら せください。



ひめじょメール 登録もお願いします

情報発信方法がたくさん 増えて便利になりました が、現在も会員専用の

ひめじょお知らせメール

のシステムは続行中です! 災害時の安否確認でも重要

なツールですので確実な登録にご協力ください。 ひめじょーおしらせ

|登録方法 himejyo-oshirase@mamail.jp に**空メールを送信**してください。



空メール送信用のQRコード です。何も書かずに、ここ にメールを送信してね。 LINEと違って、こちらは 会員の方限定です!



携帯の受信設定を確実に!

【@mamail.jp】を受信可に設定してください

★ 新入会の手続きが新しくなりました!

(社)日本助産師会への入会手続きがオンラインで簡単にできるように なりました。QRコードの「▶入会申し込みはこちら」のボタンから ご登録いただき、自動返信メールの案内に従って入金してください。

*入会金:初年度のみ 10,000円 ※1 *年会費:日本助産師会 15,000円 愛媛助産師会

5,000円 **30,000円** 合計

※学生賛助会員から正会員に移行の方は、入会金は不要です。 次年度からは年会費の20,000円が引き落としになります。

社)愛媛助産師会 事務局 連絡先

●住所: 〒790-0804 愛媛県松山市中一万町2-1

愛媛県助産師会立まつやま助産院内 TEL/FAX: 089-945-6757

Fmail ehime@himejyo.jp

: 伊予銀行 一万支店(普) 1805570 ●振込先

-般社団法人 愛媛助産師会

ウェルカム ひめじょコーナー ひめつう16号掲載以降3月末までに新入会および転入の会員の皆さまを紹介します。

◆中予地区(5名) ◆東予地区(3名) ◆南予地区(1名) ご入会ありがとうございました!

編集後記 ひめじょの皆さま、こんにちは。今回は、久々の新会長誕生というビッグニュースにあわせてページを増やした拡大号とな りました。さて、広報委員の新しいチャレンジ「動くひめつう」はいかがでしたか?これは、映画「ハリーポッター」でお馴染みの "日刊預言者新聞"のように、「画像が動くといいなあ…。」という編集長の思い付きから、取材に応じてくださった方やITに強い広 報委員のスキルのおかげで実現することができました。さらに、今回のひめつうに貼り付けたQRコードは…なんと全部で16個! ちょっと入れすぎたか…と思いますが、読むだけの広報誌ではなく、ここから様々な情報を広げられる助産師の拠点として、皆さまの お役に立てたら幸いです。耳寄りな情報があれば、皆さまからもぜひお知らせください。またお会いしましょう! (編集長 いまむら)